

令和7年度 シラバス

教 科	家庭	科 目	家庭総合	学 年	第 1 学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2 単位	教科書	未来へつなぐ 家庭総合 3 6 5 （教育図書）				
副教材	家庭科ノート（高教研家庭部会） L i f e D e s i g n 資料＋成分表＋I C T 2025（実教出版）						

学習目標	人の一生と家族、福祉、衣食住、消費生活などについて学び、基礎的・基本的な知識と技術を身に付けます。 家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身に付けます。
------	---

キャリア教育の視点	家庭総合では、人の生涯に渡る発達と生活の営みを総合的に捉え、生涯発達の視点に立ち自立した社会の一員として、生きる力を身に付けることを重視しています。学んだ知識と技術を生かして、各自の家庭生活や地域の生活に深い関心を持ち、課題を見出し、これを改善充実しようとする積極的な姿勢を養います。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	A編	各ライフステージの特徴と課題について学び、男女が相互に協力して家庭を築くことの重要性や家庭生活の在り方について考えます。 家族・家庭に関する基礎的な法律を知り、現在の動きを把握します。また、家事労働、職業労働、ワーク・ライフ・バランスについて考えます。 子どもの育つ力と発達段階を知り、子どもとの触れ合いを通して、愛着の形成と親としての成長を理解します。また、児童福祉の理念を理解し、子育て支援の現状を学びます。	期末考査
	5月	第1章 生涯の生活設計		
	6月	第2章 青年期の自立と家族・家庭		
	7月	第3章 子どもの生活と保育		
2 学 期	8月	B編	被服の様々な役割、衣服の表示、被服に適した選択や保管方法を学びます。 被服製作実習を通して、平面構成と立体構成の違い、正しい採寸方法、ミシンの使い方、縫い方等の基本的事項を確認し、自分に合った被服の製作ができるようにします。	期末考査
	9月	第2章 衣生活と健康		
	10月	被服製作		
	11月	「ハーフパンツ」		
	12月			
3 学 期	1月	B編	住居の機能や間取りについて理解し、ライフステージに合った住居について考えます。	学年末考査
	2月	第3章 住生活と住環境		
	3月			

学習の方法	講義、ワークシート、実習、体験的な活動、グループ活動、発表、プレゼンテーションソフトを用いた授業など、様々な学習形態を通して、実践的、体験的に学習します。 ホームプロジェクト（課題）や家庭クラブ活動により、生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践し、科学的に探究したり、問題解決を図ったりします。
-------	---

評価の仕方	「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」について、定期考査、実習、ノート・課題の提出状況、授業態度、作品、取組状況などを総合的に評価します。
-------	---

備考	
----	--